



TOHOKU
UNIVERSITY

耐災害性に優れた安心・安全社会のためのスピントロニクス材料・デバイス基盤技術の研究開発

スピントロニクス技術による災害に強いコンピュータシステムや人工知能に向けて



文部科学省
MEXT
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

日
時

2017 年 2 月 22 日 [水]
10 時 00 分～17 時 30 分

会
場

ステーションコンファレンス東京
サピアタワー 5F 503BCD

東京都千代田区丸の内 1-7-12

日→英 同時通訳有

2012 年 10 月より国立大学法人東北大学を中核機関として開始した「耐災害性に優れた安心・安全社会のためのスピントロニクス材料・デバイス基盤技術の研究開発」(文部科学省委託事業「未来社会実現のための ICT 基盤技術の研究開発」採択課題)の最終報告会を行います。本事業では、不揮発性ワーキングメモリを有する耐災害性に優れたコンピュータシステムを実現するための高速、大容量、優れた耐環境性を備えたスピントロニクスメモリ材料・デバイス技術の研究開発成果、並びに、そのコンピュータシステムへの適用法をシミュレーションで明らかにすることを目的としています。本報告会では、5 年にわたるその研究成果を発表致します。

研究代表者：大野英男（東北大学 電気通信研究所教授）



◎参加登録（参加費は無料ですが事前登録が必要です。）

参加申し込みフォームをダウンロードし

メール添付にて csis 支援室 e-mail:csis2017@riec.tohoku.ac.jp
までご送付ください。✕切 2017 年 2 月 14 日

当日プログラム

◎意見交換会

時間：18:00 - 20:00 参加費 7,000 円

会場：ステーションコンファレンス東京
サピアタワー 4F 402CD

主催：東北大学 電気通信研究所
文部科学省

お問い合わせ先：東北大学 省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター (CSIS)

www.csis.tohoku.ac.jp/index.html
sien@csis.tohoku.ac.jp



RIEC



CSIS